

令和4年6月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和4年6月27日（月）

午後3時30分～午後4時58分

場 所：結とぴあ 201、202号室



# 大野市教育委員会 6 月定例会 次第

令和 4 年 6 月 2 7 日（月）午後 3 時 3 0 分～

結とびあ 2 0 1、2 0 2 号室

## 1 開会

会議録署名人 馬道委員 松谷委員

## 2 5 月定例会の会議録の承認について

## 3 教育長重要事項報告

## 4 議事

議案第 3 8 号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について

議案第 3 9 号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について

議案第 4 0 号 大野市社会教育委員の選任について

議案第 4 1 号 大野市青少年問題協議会委員の選任について

議案第 4 2 号 大野市図書館協議会委員の選任について

議案第 4 3 号 専決処分の承認を求めることについて

（令和 4 年度大野市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業実施要綱の制定）

議案第 4 4 号 専決処分の承認を求めることについて

（令和 4 年度大野市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）支給事業実施要綱の制定）

議案第 4 5 号 専決処分の承認を求めることについて

（大野市低所得子育て世帯への生活応援給付金支給事業実施要綱の制定）

議案第 4 6 号 大野市児童館運営委員会委員の選任について

5 付議事項

1) 7月の行事予定について

資料1

- ・ 7月定例教育委員会 7月21日(木) 午後3時30分～  
結とぴあ 303号室

6 その他

1) 5月の業務報告について

資料2

2) 大野市小中学校再編計画の進捗状況について

3) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	真田正幸
	教育総務課長	指岡哲郎
	学校教育審議監	千田佐
	こども支援課長	加藤智恵
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課課長補佐	小林勝信

<傍聴者>

1名

## 【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 6 月定例会を開会する。

## 【教育理念唱和】

## 【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、松谷委員に願います。

## 【5 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】5 月定例会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】本日は、学校再編を契機とした「まちづくり」について申し上げます。

去る 6 月 2 日と 10 日に、2 中学校再編に向けた準備委員会を立ち上げることができた。その中で、私は「新しい大野の教育」をこれからのキーワードにしたいと強く訴えた。中部縦貫道や北陸新幹線が大きな話題になっているが、子育て世代や教育関係者にとっては、何と云っても未来の教育づくりが最大の関心事ではないかと考える。子育てと教育の面から、住み続けたい結のまちづくりを進めたい。

学校再編はこれからの正念場である。計画は大枠を決めた、いわゆるグラウンドデザインである。これからは計画の細部を詰めることや、具体的な課題を丁寧に納めていくことが大きな仕事になる。教育委員会としても、再編推進グループを立ち上げ万全の体制で臨んでいるところである。

この準備委員会では、登下校や放課後の居場所、制服や体操服、部活動、児童会や生徒会、PTA などの具体的な検討をお願いしている。今の学校体制になったのはほぼ 50 年前、私が中学生の頃である。その間に社会情勢は大きく変化した。半世紀の時を超えて、今一度新しい大野の教育づくりについて十

分協議を重ねたい。

ここで、準備を進めていく際の教育委員会としての3つの基本方針を再度確認しておく。1つめは、「新生（新しく生まれる）」である。この機会に、市をあげて新しい大野の教育を追求したい。2つめは、「児童生徒の参画」である。主人公である子どもたちの思いや願いを我々大人が十分受け止め、子どもたち自身が自分たちの生活を自分たちで創ることができるという体験を支援したい。3点目は、「安心と希望」である。母校の歴史や伝統に感謝しつつ、事前交流にも十分配慮し、新しい環境への安心と希望が膨らむよう進めていきたい。

部活動の地域移行、デジタル技術の活用、子どもたちの主体的な学び、教職員の働き方環境等々、全国共通の課題が目の前に多くある。これらの課題はすべて複雑に関連しており、総合的に取り組むことが求められる。その意味でも、大野市は学校再編を核とした総合的な教育環境整備に向けて、絶好の機会を迎えていると言える。この考え方を市民全員で共有し、子育てと教育の面からの持続可能なまちづくりに向けて、引き続き、慎重に、丁寧に、着実に進めていくことにご協力願う。

#### 【議事】

【教育長】議案第38号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<教育委員総務課長説明>——

【教育長】議案第38号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第38号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第38号については、提案どおり承認する。

議案第39号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】議案第39号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第39号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第39号については、提案どおり承認する。

議案第40号 大野市社会教育委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】議案第40号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第40号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第40号については、提案どおり承認する。

議案第41号 大野市青少年問題協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】議案第41号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第41号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第41号については、提案どおり承認する。

議案第42号 大野市図書館協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】議案第42号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第42号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第42号については、提案どおり承認する。

議案第43号 専決処分の承認を求めることについて、令和4年度大野市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業実施要綱の制定について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第43号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第43号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第43号については、提案どおり承認する。

議案第44号 専決処分の承認を求めることについて、令和4年度大野市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）支給事業実施要綱の制定について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第44号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第44号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第44号については、提案どおり承認する。

議案第45号 専決処分の承認を求めることについて、大野市低所得子育て世帯への生活応援給付金支給事業実施要綱の制定について、事務局の説明を



お願いする。

――<こども支援課長説明>――

【教育長】議案第45号についてご意見、ご質問等があればお願いする。

――<意見・質問なし>――

【教育長】議案第45号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

――<異議なし>――

【教育長】議案第45号については、提案どおり承認する。

ここで一つお断りをしておく。議案第46号 大野市児童館運営委員会委員の選任については、大野市情報公開条例第7条第2号に規定されている、特定の個人を識別するものに該当する情報が含まれているため、本日は非公開として後で審議いただくこととする。

### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 7月の行事予定について、事務局の説明をお願いする。

――<各課長説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

【松田委員】青少年育成大野市民会議の全校区一斉おはようの日は、毎年、実施しているような気がするが、何か変わった特別なイベントなどがあるのか。

【生涯学習・文化財保護課長】毎年、実施している事業で特に変わったことはないが、全校区一斉でおはようの声掛けをするため、改めて紹介した。

【松田委員】全校区一斉の日は設けられたが、毎朝と同じことを行うということでしょうか。

【生涯学習・文化財保護課長】毎朝行っているが、市民会議の方々に広報して、より多くの方々に通学の子供たちに「おはよう」という声かけをする。普段の朝よりも規模を大きく、市民全体で子供たちに声掛けをするという日である。

【教育長】7月の行事予定については、以上とする。

### 【その他】

【教育長】その他1) 5月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いする。

――<意見・質問なし>――

【教育長】5月の業務報告については、以上とする。続いてその他2) 大野市小中学校再編計画の進捗状況について、事務局の説明をお願いする。

【教育総務課長】まず、中学校再編準備委員会の進捗状況について報告する。

令和6年度における中学校の再編準備を進めるために、6月2日に新開成中学校再編準備委員会、6月10日に新陽明中学校再編準備委員会を結とびあいで開催した。再編準備委員会は、校区内の区長や小中学校のPTA、学校長などで構成されている。

委員会では、委員長、副委員長の選任が行われ、新開成中学校再編準備委員会の委員長には上庄地区区長会の伊藤会長を、副委員長には開成中学校PTAの森田会長が選出された。新陽明中学校再編準備委員会の委員長には、阪谷地区区長会の山村会長を、副委員長には陽明中学校PTAの野尻副会長と和泉中学校PTAの森会長が選任された。

また、再編計画の内容を簡単に説明した後、再編計画推進の方針、委員会の所掌事務及び開催のスケジュール、部会の構成及び各部会のロードマップなどについてご審議いただいた。

部会は、学校生活や事前交流などを協議する学校運営部会、スクールバスなどを協議する通学安全部会、統合式典や地域交流事業などを協議する総務部会、PTA組織などを協議するPTA部会を設置し、各委員の所属部会を決めた。

委員会終了後に部会を開催し、正副部会長の選出や今後の予定等の確認を行った。部会は、今年度は委員会終了後の会議を含めて5回程度の開催を予定している。

再編準備委員会については、部会で協議、決定いただいたものを10月と来年の2月に報告を受け、再編協議を進めていくこととしている。

次に、大野市立学校改修実施設計業務委託プロポーザルの実施状況を報告する。

令和5年度からの開成中学校、陽明中学校、下庄小学校の改修に向けて、本年度は実施設計を作成する予定で、現在プロポーザルを実施、選定委員会を開催し、設計業者の選定をしている。

現在までの進捗状況は、4月18日に第1回目の大野市立学校改修実施設計業務の選定委員会を開催した。

委員長の選出をはじめ、プロポーザル実施要領及び評価要領などの審議をいただいた。委員長には、福井工業大学の藤田准教授が選出された。

5月10日、それぞれの学校の改修実施設計業務委託プロポーザルを公告し、募集期間は5月31日までとしていた。

5月21日には現場見学会の申し込みがあった設計者に対して、現場の見学会を実施した。

6月4日には、受託者選定委員会委員を対象の現場見学会を実施した。

6月9日は第2回目の受託者選定委員会を開催し、第一次審査による技術提案要請者の選定、プレゼンテーション及びヒアリング実施要領について審議をいただいた。

今後の予定としては、7月13日（水）午前10時から下庄小学校、同日の午後2時30分から陽明中学校、翌14日（木）午後1時30分から開成中学校の受託者選定委員会を開催しプレゼンテーション及びヒアリングの実施、第二次審査を経て、最優秀提案者等を選定することとしている。

なお、プレゼンテーション及びヒアリングについては、結とぴあ305、306号室において公開で実施する。

7月下旬には最優秀提案者等の発表及び通知、8月下旬には実施設計受託者業務契約の締結を予定している。

【教育長】この件について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

――＜意見・質問なし＞――

【教育長】意見がないようなので、議案第46号の審議をお願いします。

――＜傍聴者退出＞――

【教育長】それでは、議案第46号 大野市児童館運営委員会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

――＜こども支援課長説明＞――

【教育長】議案第46号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

――＜意見・質問なし＞――

【教育長】議案第46号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

――＜異議なし＞――

【教育長】議案第46号については、提案どおり承認する。

その他3) その他で、事務局から何かあるか。

【教育委員会事務局長】7月定例市議会に提出予定の議案について説明する。

教育委員会事務局からの提出予定の議案は、補正予算案のみで市長査定が終わったばかりのため、資料はなく口頭での説明となることをお許し願う。

教育総務課は、新規に1事業と当初予算に計上されている9事業の補正予算を計上する予定である。

まず、教育委員会の会議などを開催するなどの運営経費で、教育委員会の会議等のデジタル化やペーパーレス化を図るため、国の新型コロナウイルスの臨時交付金を活用して、タブレット端末の導入に向けての備品購入費などに約100万円を計上する予定である。

また、教育委員会の事務局経費で、環境省の補助を得て旧乾側小学校体育館の合併処理浄化槽を改修するための工事費として約4,200万円を計上するとともに、学校再編に伴う陽明中学校や下庄小学校のグラウンド整備、旧乾側小学校体育館の改修などについて、来年度以降に、国土交通省の補助金を得るため、それに必要な費用対効果を分析する調査委託費約100万円を計上する予定である。

次に、教育指導事務経費で国の新型コロナウイルスの臨時交付金を活用し、昨年度に引き続いて修学旅行のキャンセル料やバス借上料を補助するための経費として約500万円を計上する予定である。

次に、食育推進事業では県が6月補正で新規事業を創設した、補助率10分の10、福井産給食推進事業を財源に活用して地場産給食を推進するため、各学校の給食会計に対する補助金約180万円を計上する予定である。

部活動地域移行推進事業では、休日における部活動の地域移行を進めるため、県の事業委託金を財源にサッカー、バスケットボール、軟式野球の各地域団体への委託料約140万円を計上する予定である。

次に新規事業として、小中学校給食食材費高騰対策事業補助として、物価高が進む中において保護者の給食費への負担軽減を図るため、こちらも国の新型コロ

ナウウイルスの臨時交付金を活用し、新たに各学校の給食会計に対して、物価指数の上昇見込みの約13%、約1,700万円の補助金を計上する予定である。

小学校施設維持補修経費では、この冬の大雪により破損した和泉小中学校の体育館の屋外スロープの修繕のほか、国の新型コロナウイルス臨時交付金を活用し、小山小学校、上庄小学校、阪谷小学校のトイレの洋式化を図るため、修繕料として合計約2,100万円を計上する予定である。

小学校高度情報化教育推進事業では、老朽化している特別教室の50インチテレビを55インチのモニターへ更新することや、導入されていない特別教室への新規導入などに、こちらも国の交付金を活用して約1,400万円の備品購入費を計上する予定である。中学校高度情報化教育推進事業についても、同様に約1,000万円を計上する予定である。

最後に、学校施設等整備基金に、今回1億円を積み立てる予定である。

次に、こども支援課分として、新規に1事業と当初予算に計上されている2事業の補正予算を計上する予定である。

まず、児童福祉総務事務経費では、県独自の子育て世帯限定のふく割クーポン発行事業を実施する予定であるが、各市町が行う対象者への案内に要する人件費や消耗品、通信運搬費30万円を、財源は全額県補助として計上する予定である。

次に、保育所管理運営経費では、教育総務課で説明したとおり、給食等の保護者負担の軽減を図るため、公立保育園の給食食材費購入経費約110万円を増額する予定である。

また、あかね、荒島、阪谷の各保育園のトイレの洋式化を図るため、修繕料約250万円を計上する予定である。

いずれも、国の新型コロナウイルス臨時交付金を活用させていただく。

次に、新規事業として、保育所等給食食材費高騰対策事業として、民間保育園やこども園に対して、副食費の保護者負担金の増額相当分の約680万円を計上する予定である。

こちらも、国の新型コロナウイルス臨時交付金と県の補助金を活用する。

次に、生涯学習・文化財保護課として、新規の1事業を計上予定である。

昨年度予算化していたが、コロナ禍で開催が見送られた大野市男女共同参画ネットワークの創立30周年記念事業を本年度開催したいとの意向があり、補助要望が提出されたことから、補助金45万円を計上する予定である。

私からの説明は以上であるが、市全体として7月補正予算がまだ固まっていないため、予定の段階での概要となった上に、口頭での説明となったことをお詫び申し上げます。

7月の定例教育委員会では、予算案の専決処分の承認をお願いすることとなる。

**【学校教育審議監】** 校長会主催の教育委員と語る会を、7月21日の13時から15時に開催するので、委員の皆さんにご出席いただきたい。引き続き定例教育委員会も開催されるが、よろしく願います。

2点目は、小学校の連合体育大会について、本日、実施要項を配付した。

今年度は、9月6日火曜日に実施予定だが、昨年度は6年生のみが参加して午前中だけで実施した。

昨年度に開催した要領を得て、今年度は5年生も参加させることができないか種目数や時間を割り出した結果、5、6年生が参加しても午前中だけで実施することが可能であると判断できたので、5、6年生が参加して午前中のみで実施することとした。

次に、連合音楽会についてであるが、小中学校ともに合唱というのは飛沫がかなり拡散するというので、実行委員の教員も非常に悩んだ結果、各中学校の文化祭等で合唱コンクールの実施は可能であるということで、中学校が集まったの音楽会は今年度も中止とすることとなった。

小学校の場合も、中学校と同様に合唱は飛沫が拡散して危険だということもあり、今年度は10月13日に、ピアノとエレクトーンの鑑賞ということで、伊藤佳奈さんと福田美穂さんの演奏を聴く会として連合音楽会を実施することになった。

児童がたくさん集まることになるため、午前と午後に分けて鑑賞することを予定している。

**【教育長】** 各委員から、その他ご意見・ご質問があればお願いします。

**【松田委員】** まず1点目、子ども食堂の予算が停止されたようなことを言われていたが、その後の経過がどうなっているのか。私も前に上庄と名前がついていたので全市的に対象になるのかと質問したが、そのことも課題になったのではないかなというような気がする。

それから2点目は、各種委員さんの選任があったが、その中で社会教育委員の会について、会議ではいろいろと腐心されてると思うが、最近では、社会教育関係団体の活動がかなり低下してるように見える。構成員が少なくなり、組織そのものも弱体化しているように思われるが、行政側としてそのような団体に対する課題をどう捉えているのか。その課題を踏まえた上で、今の少年教育や青年教育、壮年女性教育、そして従来は各公民館で各種学級や講座を実施していたが、それらの開催について行政としてどのような手だてをしてるのかという現状を聞かせていただければありがたいと思っている。この点は、今日、急に言ってもなかなか難しいと思うので、1点目の答えだけ聞かせていただいて、2点目は、次回の会議で聞かせていただきたい。

**【教育委員会事務局長】** 3月市議会の要望事項として、きちんと説明が終わるまでは執行しないようにということになっていたが、6月2日に通常の議会開催時の委員会ではなく、委員会協議会というものを開催していただいて、その中で、現状や取り組みをご説明した上で、事業の執行理解が得られたので、これから事業を再度詰めた上でいわゆる補助金の交付申請を受け付けて、交付決定するという流れになっていく。やはり委員が言われたように、上庄地区で行う場所に全市からそういう子どもたちを集めるように捉えられたが、上庄地区の人たちが頑張るけれども、上庄の子どもだけに限定するのではなく、ほかの地区から来ても拒まないということになるが、7月の広報おおので各地域に同様

の取り組みを求めるような記事も掲載する予定である。

【松田委員】子ども食堂は新聞やテレビで、私自身もなかなかわからないことがあるが、学校の給食で成長している子どもがいると報道されている。

もし現実にそのような子どもがいるのであれば、子ども食堂の活動の中で把握していただいて、そのような子どもがより幸せな生活ができるように、上庄だけと捉えないでいろいろな地域で取り組んでくれると一番いいと思う。今回の取り組みでまず先鞭をつけるために、いろいろな現状を把握して、いろいろな機会に、どう表現してよいかかわからないが、作り上げて欲しいなと思うので、どうかよろしく願いしたい。

【こども支援課長】今、上庄食堂さんではチラシを作り、こども支援課や子育て支援センターの窓口にも置いてある。

こども支援課でもいろいろなお子さんの対応をすることがあるので、もし必要とあればそのような事業を実施していることもお知らせする。また、子ども食堂の方でも、気になることや何か困ってるのかということがあったら、こども支援課の方に連絡をいただき必要な支援などにつなげることができるよう連携を図っていく。

他の地区で子ども食堂の実施を考えている方もいるかと思うが、区長連合会の理事会でも、こういう取り組みをしていることをお知らせしてきたので、各地区からの問い合わせにも対応していきたいと思っている。

【羽生委員】上庄食堂は、先日様子を見させていただいたが、曜日限定でやっている。良い点は、4時から5時の1時間をテイクアウトできる時間にして、手づくりのいろいろな種類のおにぎりが置いてあり、保育所帰りとか、学校帰りの子が立ち寄って、お母さんに2個買ってもらうというような光景も見られた。2階には、子どもたちが本を読んだり学習できたりするスペースもあったり、レストランと併用している場所の横の方には、オンラインでいろいろな会議ができるようなシステムにも取り組まれていた。

この取り組みが地元だけではなく、広く周知されているいろいろな方に繋がっていくといいと思う。私も時々寄らせていただいて、味見もさせていただいている。

アートドリーム事業に関して、地元の上庄の子たちも受けたということで、お母様方からは非常に好評との感想をいただいている。

実施した場所はCOCONOアートプレイスで、絵画が飾ってある一種独特の空間の中でみんなで松谷さんを丸く囲んで演奏を聴いたので、息遣いまで聞こえて指遣いも繊細にわかって、そのシチュエーションがすごく良くてとても感動してきたというご意見をいただいた。

私自身も、五感で学ぶことや情操教育の分野に関しては、どんどんIT化とかデジタル教科書に移行していく中で、大野ならではのこのような取り組みが続いていって欲しいということをお母様方のご意見も踏まえて思っている。

そしてもう1点は、新聞等でも非常に騒がれていたが、県内のいくつかの市町で園児や女児の誘拐予告があったことが載っていて、たまたま今回は大野

市に予告がなかったが、近隣の保護者の方々も、そういった目に見えないこのネット的な犯罪がどんどん子どもや女の子をターゲットにされていくというのがすごく怖いと言われている。

そのような場合、教育委員会としてどんな対策やマニュアルがあつて、対応がしっかりしているのかというお尋ねがあつたので、可能な範囲でお聞かせいただきたい。

**【学校教育審議監】** 今回のメールは、大野市には来ていなかったが、注意喚起ということで各学校には見守り隊の方へのご協力等々について連絡した。

メールの内容等を検討して、必要であれば引き渡しすることや、警察へ登下校時間帯のパトロール強化を依頼することも考えている。

**【教育長】** 今の説明の中で引き渡しということがあつたが、このような件や災害を想定した避難訓練などで、保護者と緊急メールがすぐ繋がり学校に子どもを迎えに来ていただくという体制が整っているので、状況をしっかり見ながら適切に対応をさせていただく。

**【教育長】** アートドリームのお話が出たが、それを実際にやっていただいたご感想などもお聞かせいただけるとありがたいと思う。

**【松谷委員】** 今回、この事業に携われたことに対して、私自身も勉強になったが、COCONOアートプレイスで既に3回程度、また有終西小学校でも行ったが、どの場所でも子どもたちが活発に意見や感想を口々に出して、こんなにも子どもって想像力が豊かで発言力もあるんだと思った。日頃の先生方のご指導の成果を目の当たりにして、なんていい子たちが育ってるんだと実感した。

有終西小学校長が、やっと国の方針で、授業で歌を歌えるようになったが、みんなが壁に向かって歌ってる状況が続いており、やはり、皆で一つの方向に向き合って、曲を仕上げていく状況になっていないことが寂しいと言われていた。

先ほど中学校の連合音楽会が中止になり、小学校は鑑賞だけで歌うこともなくなつたと聞いた。子どもたちがまとまって何か一つの目標に向かって仕上げていくという過程をもっと体験させてあげたいと、本当にひしひしと思った。

私自身は、子どもの頃はそんなに発言する方ではなかった。クラスの中でも、そんなに発言する授業もなく、どちらかというと受け身な授業が多かったが、学校訪問の時も実感したが今は自分の意見を言う授業が多く、情操教育がそれにプラスされたら良いと思う。

**【教育長】** 大野市学力調査も新しく始めているし、デジタルの面でもどんどんと波が来ているが、大野市としては豊かな心を育むことも外さないということで、アートドリーム事業は代表的な取り組みだと思っている。

それでは、次に馬道委員から生徒たちの学校の生活などについて、少しご報告いただきたい。

**【馬道委員】** 中学校のコロナ対策は、マスク着用と手洗いを徹底している。最近暑くなってきたので、体育の授業などでは外すなど熱中症の対策も行っている。

家族が濃厚接触者になった時など自宅で待機しなければならない状態があるが、タブレットを使ってオンライン授業を行っている。

学校では生徒たちもそういう状況になると、タブレットを台につけてそれを移動教室まで引っ張ってきて、さっと設定して、すぐにオンライン授業を開始できる状態までできている。もう特別な環境ではなく、普通に行われていることが本当にありがたい。

また、タブレットの活用もこれまでいろいろ工夫し考えてきたが、今では特別なものではなくて、もう普通に使っている。

例えば、電池の仕組みとか、或いは化学変化をモデルで考えるというような授業でも、そのタブレットをお互いに見せ合って自分の考えを伝えるなど、主体的対話的で深い学びという目標に向かって、タブレットを上手に使っていると感じている。

他の教科でも使われているほか、「今日の委員会はタブレットを使ってやります」というような放送も流れていたのも、特別活動でも使われている。

自分たちは当初、うまく使えるのか心配していたが、今は普通に使っているという状況である。

【教育長】 それぞれの立場、角度からお話いただきありがとうございました。

#### 【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会 6 月定例会を閉会する。

午後 4 時 5 8 分終了

令和 4 年 7 月 2 1 日

---

(馬道委員)

---

(松谷委員)